

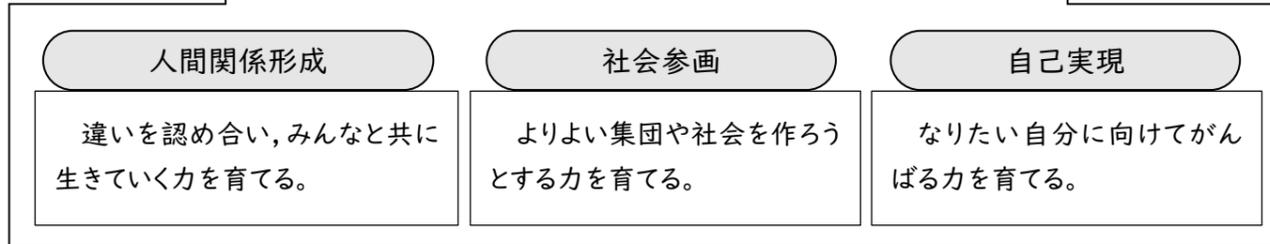
研究主題 安心できる学級・学校づくり ～生徒指導の三機能を生かし、子どもの主体性を育てる～

議題 「3-3 オリジナル〇〇を作ろう」 (1)ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決

1. 学級活動(1)で育成を目指す資質・能力

- 学級や学校の生活上の諸問題を話し合っ解決することや他者と協働して取り組むことの大切さを理解し、合意形成の手順や活動の方法を身に付けるようにする。
- 学級や学校の生活をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、多様な意見を生かして合意形成を図り、協働して実践することができるようにする。
- 生活上の諸問題の解決や、協働し実践する活動を通して身に付けたことを生かし、学級や学校における人間関係をよりよく形成し、他者と協働しながら日常生活の向上を図ろうとする態度を養う。

育成すべき資質・能力の重要な視点



2. 第3学年及び第4学年における評価規準

| 集団活動や生活についての 知識・理解 | 集団の一員としての 思考・判断・表現 | 集団活動や生活への 関心・意欲・態度 |
|---|--|--|
| みんなで楽しい学級生活を作るために他者と協働して取り組むことの意義を理解している。意見の比べ方やまとめ方を理解し、活動の方法を身に付けている。 | 楽しい学級生活を送るために、問題を発見し、解決方法について理由などを比べ合いながら合意形成を図り、協力し合っている。 | 楽しい学級生活をつくるために、見通しをもったり、振り返ったりしながら、自己の考えを生かし、役割を果たして集団活動に取り組もうとしている。 |

3. 議題について

(1) 児童の実態

本学級の児童は、全体的に学習に真面目に取り組むことができている。各教科の授業や係活動、学級の当番など、男女関係なくいろいろな人と関わることができる児童が多い。休み時間には、みんなで声を掛け合って遊ぶ姿が見られる。クラス替えもあったが、4月に比べると、色々な児童同士が関わり合うことができ始めている。しかし、学校生活の中で、自分の思いを一方向的に伝えてしまい、トラブルにつながることもある。学級会やその他の話し合い活動においても、自分の意見を主張しすぎたり、自分の意見が通らないと感情的になってしまったりする児童も数名おり、折り合いをつけることが難しいときがある。

学級活動については、4月には「学級会について知ろう」というオリエンテーションを行った。児童は、昨年度の経験から学級会でできることや何のために行うのかなどの意見を出し合い、学級会への意欲を高めていた。計画委員を輪番制で決め、児童から出てきた議題をもとに月に1回程度、学級会を行ってきた。計画委員が事前の準備を行い、「出し合う」「比べ合う」「まとめる」の話し合いの流れを意識して進めることに少しずつ慣れてきてはいるが、まだ教師の介入のもと話し合いを進めていることが多い。それでも、計画委員で話し合いながら自分たちの力で進めようとしていたり、出された意見をメモしながら司会をしたりするなど工夫しながら学級会を進めようとしている。4月当初には、1年間の見通しを立てる中で、みんなでやりたいことを一人一人が考え、「3-3 やりたいことリスト」を作成した。そのリストや出てきた議題案をもとに「お楽しみ会をしよう」「クラスをよくするための係を決めよう」「1学期のお疲れ様会をしよう」という議題で実践を行った。「クラスをよくするための係を決めよう」では、子どもたちにとって初めての係活動で、どんな係があればいいかたくさん意見を出し合い、自分たちで話し合っ係を決めることができた。しかし、決めっぱなしになったままになり、計画的な活動ができた係は少なかった。その経験をもとに2学期には新たな係を増やしながらかつ続けるためにはどうすればいいかについて話し合い、係活動に取り組んでいる。1回1回の学級会で出た振り返りなどを大切にしながら学級会を行ってきた。はじめは消極的だった児童も少しずつ自分の意見を伝えることができるようになってきた。しかし、まだ自分の意見を伝えることに抵抗のある児童も数名いる。「まとめる」の部分で多数決の意見に押されてしまったり、自分の意見を押し通してしまったりする児童もおり、折り合いをつけたり、友達の意見を聞いて新しい意見を生み出したりすることができる児童はまだ少ない現状にある。

(2) 議題選定の理由

本議題は、4月当初に作成した「やりたいことリスト」の中にもあり、クラス全員で思い出に残るなにかが作りたという児童の思いから選定された。これまでの学級会では、係やお楽しみ会など話し合うことやレクレーションが中心になっていた。1年生の頃からコロナ禍でいろいろな活動が制限され、みんなで何かを作る等の経験が少ない児童たちにとって、全員で1つのものであることはクラスの一体感を作ることに繋がると考える。今回の実践後には「みんなで何かするのは楽しい」と児童が感じられるようにしたい。

4. 指導と評価の計画

| 事前の活動 | | 本時の展開 | | | 事後の活動 | |
|--|---|--|--|--|--|--|
| 日時 | 計画委員の活動計・学級全員の活動学 | 本時のねらい みんなと仲を深めるために作るものと役割を考えることができる。 | | | 日時 | 計画委員の活動計・学級全員の活動学 |
| 11月17日(木) ①昼休み ②帰りの会 | ①議題の決定計 ・やりたいことリストや議題カードをもとに話し合う議題を決める。 ②議題の周知計 ・提案理由を明らかにして、学級全員に伝え、学級会コーナーに掲示する。 | 話し合いの順序 | 気をつけること ○留意点 | ◎目指す児童の姿(観点)【評価方法】 | 11月30日(水) ①②朝の会 帰りの会 | ①決まったことを知らせる計 ・学級会で話し合ったことをもとに決まったことを知らせる。 ②役割分担学 ・決まったことを踏まえて役割を決める。 |
| 11月18日(金) ③昼休み ④帰りの会 | ③役割分担計 ・学級会の役割分担をする。 ④案募集学 ・学級会ノートに自分の考えを記入する。 | 1 はじめの言葉 2 計画委員の紹介 3 議題の確認 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">3-3 オリジナル〇〇を作ろう</div> <p>・めあてをもって自分の役割に臨めるようにする。</p> <p>・提案者の思いや願いが伝わるよう、事前に背面黒板に記入して学級全体に周知しておく。 ・出た意見に対して質問ばかりになってしまわないように、事前に意見を掲示し、質問事項についても事前に確認しておく。</p> <p>『3-3 オリジナル〇〇を作ろう』 ・決まっていることを確認する。 ★準備する時間は学級活動の時間・・・3～4時間 学校や自分たちで準備できるものを使って作る。</p> <p>○前時までの取り組みの良かったところと期待を伝え、本時の意欲を高める。 ・「比べ合う」から進められるように、事前に何が作りたか学級会ノートに書き、集計して短冊に書いておく。 ・話し合い中で心配なことや不安なことがあった時には、前の人の意見をつないで話し合いができるよう司会が促す。 ○司会が進行に困ったときは、司会やフロアが方向性を考えられるように投げかける。 ○必要に応じて、提案理由に沿ったものかどうか、考えられるよう助言する。 ○自分自身や友だちの成長したところや次に繋がる課題等について書いてある振り返りを紹介する。 ○提案理由を意識した発言や建設的な発言をしていた児童を称賛する。 ・実践への意欲が高まるように言葉掛けを行う。</p> | ◎みんなの仲を深めるために何を作るか、どのような役割が必要か、理由と述べながら発言したり、友達の意見と比べて聞いたりしている。 (思考・判断・表現) 【観察・発言】 | 12月2日(金) ③学級活動 | ③活動に向けての準備学 ・考えた役割を共有し、準備を行う。 |
| 11月21日(月) ⑤昼休み | ⑤案の整理計 ・学級会ノートに目を通し、書かれた意見を整理する。 ・いくつかの意見にまとめ、背面黒板に掲示する。 | 4 提案理由の確認 5 めあての確認 6 決まっていることの確認 7 先生の話 | | | 12月9日(金) ④⑤図画工作 | ④⑤作成学 ・めあてを意識して、楽しく活動する。 ・活動を振り返る。 |
| 11月22日(火) 11月24日(木) ⑥昼休み ⑦放課後 | ⑥学級会のシュミレーション計 ・進行、板書をイメージしながら確認し、話し合いの見通しをもてるようにする。 | 8 話し合い 話し合うこと① 「何を作るか」 話し合うこと② 「どんな役割が必要か」 | | | 12月9日(金)～ ⑥ | ⑥他学級に向けて展示 ・作ったものを他学級にむけて展示する。 |
| ◎目指す児童の姿(観点)【評価方法】 ◎活動への見通しをもち、意欲的に取り組もうとしている。 (主体的態度) 【提案カード・観察】 ◎目的に合った意見を考え、学級会ノートに書いている。 (知識・理解) 【学級会ノート・観察】 | | 9 決まったことの発表 10 振り返り 11 先生の話 12 おわりの言葉 | | | ◎活動を振り返り、自他の頑張りや気付いたり、次の活動に生かそうとしていたりしている。 (主体的態度) 【行動観察】 ◎自分たちで決めためあてを意識し、友だちと協力して取り組んでいる。 (思考・判断・表現) 【行動観察・振り返りカード】 | |

5. 板書計画

| | | | | | | | | | | | |
|-------|--------------|-------------------|------|--------------------|--------------------------|------------------|--|--|---|----------------------|------------|
| ふりかえり | 出し合う 必要か。 | 話し合うこと② どんな役割か | まとめる | おぼけやしき クリスマスツリー | 比べ合う ひみつきち きよだいのいろ | 話し合うこと① 何を作るか | 決まっていること 3～4時間で準備できるもの 学校や自分たちで準備できるものを作る。 | めあて 楽しい思い出にするために みんなで何を考えるか考えよう。 | 提案理由 今までやったことがないし、協力して何かを作ったら みんなの仲が深まるから | 議題 3-3オリジナル〇〇を作ろう | 第8回 学級会 |
|-------|--------------|-------------------|------|--------------------|--------------------------|------------------|--|--|---|----------------------|------------|